

CALFRESH受益者宛の通知

重要 — 必ずお読みください

2014年7月1日現在、州法が改正されています。一部世帯は州公共料金支援補助金 (State Utility Assistance Subsidy (SUAS)) の給付金を受け取ることができる可能性があります。この給付金は認証機関の間に一度「のみ」受取可能です。対象となるCalFresh世帯には、一定の制限があります。SUAS給付金の支給対象世帯は以下のとおりです。

- ・ 家賃または貸付金と別の公共料金が無いこと、
- ・ 既に世帯人員に対して最高額のCalFresh給付金を得ていないこと、
- ・ 最大の保護施設控除を受けていないこと、
- ・ 既に路上生活者保護施設控除のために増額された給付金を得ていないこと

あなたの世帯は州公共料金支援補助金給付金の支給対象です。困窮者用食料切符(EBT)の預金口座に1年につき \$20.01が振り込まれます。SUAS給付金(\$20.01)は食料または現金購入に使用できます。現在EBTの預金口座をお持ちでない場合は、1口座をご用意します。この支払により、郡は食料用公共料金控除の最高額 (標準公共料金控除、SUA)を使用することが可能です。次回証明で対象世帯 (上記条件参照) から外れた場合は、公共料金支援補助金給付金 (\$20.01) は支給されません。詳細については、担当の社会福祉士にお問い合わせください。



家庭での光熱費節約のため、以下を励行してください。

- ・ 窓やドアを目張りする。
- ・ 給湯器を断熱材で覆うか、または保温用毛布を取り付けてください。
- ・ 給湯器の温度設定を140°、または食洗機をお持ちの場合は「標準」に設定してください。その他の機器については、120°または「低」に設定してください。食洗機が120° で使える設定になっているか確認してください。
- ・ 白熱電球を蛍光灯に替えてください。そうすることで、75%の省エネになり、10倍長持ちします。
- ・ コンロを掃除または取り替え、エアコンのフィルターを定期的に掃除してください。
- ・ コンロの温度設定を68°以下、エアコンの温度設定を78°以上に設定してください。コンロの温度が68°以上、エアコンの温度が78°未満に設定された場合、1度につき3~5%のエネルギーが余分に消費されます。
- ・ 蛇口の水漏れ、配管、栓の緩みを修理してください。
- ・ 夏の間は直射日光を遮るため、南または西向き窓のブラインドやロールスクリーンを閉めてください。冬の天気の良い日は、ブラインドやロールスクリーンを開けて部屋を温めましょう。
- ・ 調理前に食品を解凍する際は、冷蔵庫に入れて解凍しましょう。
- ・ 調理または天火を使用する際は、ドアを開けるかわりに 内の電球の明かりで出来具合を見ましょう。
- ・ 冷蔵庫の温度は36~39° F、冷凍庫は0~5° Fに設定しましょう。
- ・ 電灯やテレビなどの家電製品を使用しない場合は電源を切ってください。
- ・ パソコンなどの機器は電源を切った後も動作することがありますので、コンセントを抜くようにしましょう。